

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1・1・1								
② 施策名	親・子ども・地域がひとつになった子育て支援環境の充実	評価担当課	子育て定住推進課	総合戦略	行政経営	過疎	○	-	○
③ 目標	丸森町は子育てしやすいまちだと感じる保護者の割合								
④ 現状と課題	<p>◆ 全国的に、少子化対策は緊急の課題となっています。本町において、出生率は増加に転じていますが、全国平均を下回る状況にあります。また、核家族化の進行や共働き世帯の増加などあって、子育て家庭の環境は大きく変化しています。さらに、家庭や地域における子育て力の低下が懸念され、出産や子育てへの不安を抱く親も増加しています。</p> <p>◆ 本町では、これまでも保育施設の新設や保育料・医療費の助成など、子育て支援施策の充実に努めてきました。その結果、平成23年以降、出生率が増加するなど一定の成果をあげていますが、より一層、住み慣れた地域で、安心して子どもを育てることができるよう、環境の整備や相談・支援体制の充実が求められています。</p>			施策の内容	子どもを中心に家庭、地域、学校・保育所等、職場、行政など様々な立場の人々が子育て支援に対する理解を深め、意識を共有しながら連携して子育てしやすい環境づくりを推進します。				

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段・達成率(R4実績/R4目標) 下段・達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
子育て支援センター利用率	%	40.6	50	50	50	60	60	1.02	60	1.02
			55	56	52	61		1.02		
子育てサポーター育成数	人	15	20	30	30	30	30	0.97	30	0.97
			24	24	29	29		0.97		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI			目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
子育て支援センター利用率	%	40.6	50	50	50	60	60	1.02	60	1.02
			55	56	52	61		1.02		
子育てサポーター育成数	人	15	20	30	30	30	30	0.97	30	0.97
			24	24	29	29		0.97		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	27,817	24,168	23,486	27,115	32,427	31,946

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」	
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	○	【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要
⑩ 今後の取組	「略」	

構成事務事業の評価結果

事務事業数	3	事業	平均点
●成果	A	1事業 (33.3%)	1.0
	B	1事業 (33.3%)	
	C	1事業 (33.3%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●コスト	A	3事業 (100.0%)	2.0
	B	事業 (0.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●進捗率	A	事業 (0.0%)	0.7
	B	2事業 (66.7%)	
	C	1事業 (33.3%)	
未実施	事業	(0.0%)	
※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			
1.2			

⑪ 次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 「第三期子ども・子育て支援事業計画」の策定に向けて取り組んでいくとともに、国の動向を注視し「こども計画」の策定についても検討する。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1・1・2								
② 施策名	健やかに子どもが育つ教育・保育環境の充実	評価担当課	子育て定住推進課	総合戦略	行政経営	過疎	○	-	○
③ 目標	丸森町は子育てしやすいまちだと感じる保護者の割合								
④ 現状と課題	<p>◆ 全国的に、少子化対策は緊急の課題となっています。本町において、出生率は増加に転じていますが、全国平均等を下回る状況にあります。また、核家族化の進行や共働き世帯の増加などあって、子育て家庭の環境は大きく変化しています。さらに、家庭や地域における子育て力の低下が懸念され、出産や子育てへの不安を抱く親も増加しています。</p> <p>◆ 本町では、これまでも保育施設の新設や保育料・医療費の助成など、子育て支援施策の充実に努めてきました。その結果、平成23年以降、出生率が増加するなど一定の成果をあげていますが、より一層、住み慣れた地域で、安心して子どもを育てることができるよう、環境の整備や相談・支援体制の充実が求められています。</p>			施策の内容	<p>未来を担う子どもたちが、健やかに育ち、生きるための知恵と力を育んでいくことができるよう、家庭や地域と連携しながら充実した教育・保育環境を提供します。「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、地域の实情に応じた教育・保育サービスを行います。</p>				

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段・達成率(R4実績/R4目標) 下段・達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
保育所定員充足率	%	83.8	90	90	90	100	100	0.98	100	0.98
			80	93	98	98		0.98		
認定子ども園施設数	箇所		2	2	2	2	2	1.00	2	1.00
			2	2	2	2		1.00		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
保育所定員充足率	%	83.8	90	90	90	100	100	0.98	100	0.98
			80	93	98	98		0.98		
認定子ども園施設数	箇所		2	2	2	2	2	1.00	2	1.00
			2	2	2	2		1.00		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	351,065	378,919	427,896	404,746	436,270	436,270

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」	
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎	<p>【◎】おおむね順調</p> <p>【○】いっそうの推進が必要</p> <p>【△】抜本的に見直しや改善が必要</p>
⑩ 今後の取組	「略」	

構成事務事業の評価結果

事務事業名	4	事業	平均点
●成果	A	4事業 (100.0%)	2.0
	B	事業 (0.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	事業 (0.0%)		
●コスト	A	3事業 (75.0%)	1.8
	B	1事業 (25.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	事業 (0.0%)		
●進捗率	A	4事業 (100.0%)	2.0
	B	事業 (0.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	事業 (0.0%)		
※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			1.9

⑪ 次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 保護者のニーズや地域の实情を把握し、保育を必要とする児童が適切な保育サービスを受けられるよう、社会福祉協議会や放課後児童クラブ事業委託業者等と連携して保育環境の充実を図る。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1・1・3								
② 施策名	親が子どもとしっかり向き合える環境づくり	評価担当課	子育て定住推進課	総合戦略	行政経営	過疎			
③ 目標	丸森町は子育てしやすいまちだと感じる保護者の割合								
④ 現状と課題	<p>◆ 全国的に、少子化対策は緊急の課題となっています。本町において、出生率は増加に転じていますが、全国平均等を下回る状況にあります。また、核家族化の進行や共働き世帯の増加などあって、子育て家庭の環境は大きく変化しています。さらに、家庭や地域における子育て力の低下が懸念され、出産や子育てへの不安を抱く親も増加しています。</p> <p>◆ 本町では、これまでも保育施設の新設や保育料・医療費の助成など、子育て支援施策の充実に努めてきました。その結果、平成23年以降、出生率が増加するなど一定の成果をあげていますが、より一層、住み慣れた地域で、安心して子どもを育てることができるよう、環境の整備や相談・支援体制の充実が求められています。</p>			施策の内容	若い世代が和やかな家庭を育み、子育てに対する喜びを実感し、自信をもってしっかりと子どもに向き合うことができるよう、町民ぐるみで未来の親を育成する体制を整えます。また、子育て中の親が孤立しないよう地域の交流を積極的に支援し、子育ての喜びを分かち合える環境づくりを推進します。				

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
子育ての不安のある保護者の割合	%	30.0	40.0	40.0	40.0	40.0	40.0	1.15	40.0	1.15
			23.9	51.1	13.6	46.0		1.15		
									#DIV/0!	
<p>まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI</p>										
合計特殊出生率	%	1.34	1.60	1.60	1.60	1.30	1.30	0.72	1.3	0.72
			0.96	1.02	0.63	0.94		0.72		
									#DIV/0!	

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	760	526	2,783	28,936	19,512	18,874

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」
⑨ 施策の進行管理(構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎ 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要
⑩ 今後の取組	「略」

構成事務事業の評価結果

事務事業別	5	事業	平均点
●成果	A	3事業 (60.0%)	1.4
	B	1事業 (20.0%)	
	C	1事業 (20.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●コスト	A	4事業 (80.0%)	1.8
	B	1事業 (20.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●進捗率	A	1事業 (20.0%)	1.0
	B	3事業 (60.0%)	
	C	1事業 (20.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			1.4

⑪ 次年度以降の方針(主担当課)	現状維持	【説明欄】 子育て支援体制を整備することで、悩みや不安のある子育て家庭に寄り添った伴走支援を行い、孤立せず住み慣れた地域の中で安心して子育てができるよう支援していく。また、結婚に対する意識調査を実施してニーズを把握し、今後の支援を検討する。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1-1-4								
② 施策名	子どもと家庭の健康を守る環境づくり	評価担当課	保健福祉課	総合戦略	行政経営	過疎	○	-	○
③ 目標	丸森町は子育てしやすいまちだと感じる保護者の割合			施策の内容	安心して子どもを産み、喜びと希望をもって子育てができ、すべての子どもが心身ともに健やかに成長できるよう、子どもの命と健康を守るための体制の充実を図ります。				
④ 現状と課題	◆ 全国的に、少子化対策は緊急の課題となっています。本町において、出生率は増加に転じていますが、全国平均等を下回る状況にあります。また、核家族化の進行や共働き世帯の増加などもあって、子育て家庭の環境は大きく変化しています。さらに、家庭や地域における子育て力の低下が懸念され、出産や子育てへの不安を抱く親も増加しています。 ◆ 本町では、これまでも保育施設の新設や保育料・医療費の助成など、子育て支援施策の充実に努めてきました。その結果、平成23年以降、出生率が増加するなど一定の成果をあげていますが、より一層、住み慣れた地域で、安心して子どもを育てることができるよう、環境の整備や相談・支援体制の充実が求められています。								

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
乳幼児健診において子どものことで心配がある保護者の割合	%	50.4	40.00	40.00	40.00	40.00	24.75	0.62	40	0.62
			19.70	43.80	23.75	24.75		1.00		
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
乳幼児健診において子どものことで心配がある保護者の割合	%	50.4	40.00	40.00	40.00	40.00	24.75	0.62	40	0.62
			19.70	43.80	23.75	24.75		1.00		
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	215,379	194,886	185,668	174,865	182,210	182,210

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」	
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎	【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要
⑩ 今後の取組	「略」	

構成事務事業の評価結果

事務事業別	15	事業	平均点
●成果	A	9事業 (60.0%)	1.5
	B	5事業 (33.3%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	1事業	(6.7%)	
●コスト	A	14事業 (93.3%)	1.9
	B	1事業 (6.7%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●進捗率	A	9事業 (60.0%)	1.5
	B	5事業 (33.3%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	1事業	(6.7%)	1.7

※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出

⑪ 次年度以降の方針(主担当課)	現状維持	【説明欄】 妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない個々のニーズに応じた支援を充実するため、健診・相談等の支援体制の充実を図るとともに、医療費等の経済的支援を含めた子育てしやすい環境の充実を図る。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1・2・1								
② 施策名	快適に学べる学校教育環境の整備充実	評価担当課	学校教育課	総合戦略	行政経営	過疎	-	-	○
③ 目標	全国学力・学習状況調査結果の向上 小学校や中学校の施設の整備・充実に満足している町民の割合								
④ 現状と課題	◆ 本町の出生数は年間100人前後で推移していますが、子どもを取り巻く環境は複雑多様化しています。児童・生徒一人ひとりの基礎学力の向上に努めるとともに、個性を尊重し、適応力のあるたくましく心を育てる人間教育が強く求められています。 ◆ 児童数の減少にともない、一部地域の小学校では地域全体で学校のあり方について検討を進めていく必要があります。⇒ 令和4年4月に小学校2校に再編 ◆ 家庭・学校・地域が密接に連携をとりながら、様々な社会経験やゆとりある家庭生活を通じて、豊かな人間形成に努めるとともに、「郷土愛」を育てていくことが求められています。	施策の内容							
⑤									

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)																																												
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)																																										
ICTを活用した授業回数	回	2,066	2,500	2,500	3,000	3,000	5,700	1.98	3,000	1.98																																										
			2,350	2,400	2,940	5,950		1.04																																												
								#DIV/0!			#DIV/0!																																									
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI</th> <th rowspan="2">単位</th> <th rowspan="2">基準値</th> <th colspan="5">目標値(上段)・実績値(下段)</th> <th colspan="2">計画目標値(R6年度)</th> </tr> <tr> <th>R元年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> <th>R4年度</th> <th>R5年度</th> <th>上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)</th> <th>R6年度</th> <th>達成率(R4実績/R6目標)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">ICTを活用した授業回数</td> <td rowspan="3">回</td> <td rowspan="3">2,066</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>5,700</td> <td>1.98</td> <td rowspan="3">3,000</td> <td rowspan="3">1.98</td> </tr> <tr> <td>2,350</td> <td>2,400</td> <td>2,940</td> <td>5,950</td> <td></td> <td>1.04</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>#DIV/0!</td> <td>#DIV/0!</td> </tr> </tbody> </table>											まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)	ICTを活用した授業回数	回	2,066	2,500	2,500	3,000	3,000	5,700	1.98	3,000	1.98	2,350	2,400	2,940	5,950		1.04						#DIV/0!	#DIV/0!
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)																																												
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)																																										
ICTを活用した授業回数	回	2,066	2,500	2,500	3,000	3,000	5,700	1.98	3,000	1.98																																										
			2,350	2,400	2,940	5,950		1.04																																												
								#DIV/0!			#DIV/0!																																									

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	130,120	249,632	204,955	205,863	225,920	277,672

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎ 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要
⑩ 今後の取組	「略」

構成事務事業の評価結果

事務事業数	13	事業	平均点
●成果	A 11事業	(84.6%)	1.8
	B 2事業	(15.4%)	
	C 事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●コスト	A 11事業	(84.6%)	1.8
	B 2事業	(15.4%)	
	C 事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●進捗率	A 9事業	(69.2%)	1.7
	B 4事業	(30.8%)	
	C 事業	(0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	1.8

※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出

⑪ 次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 令和4年4月の小学校再編に伴い、丸森小学校大規模改修事業は完了している。また、GIGAスクール構想にある子どもたち一人ひとりに対して個別最適化された創造性を育む教育の実施や情報通信や技術面を含めたICT環境の実現のため、児童生徒一人一台ずつ学習用タブレット端末を導入しており、効果的な授業展開を目指す段階に入っている。更なるICTを活用した授業や導入後の効果を検証していきながら教育活動の充実を図っていく。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1・2・2								
② 施策名	心豊かに学べる教育内容の充実	評価担当課	学校教育課	総合戦略	行政経営	過疎	○	-	○
③ 目標	全国学力・学習状況調査結果の向上 小学校や中学校の施設の整備・充実に満足している町民の割合								
④ 現状と課題	<p>◆ 本町の出生数は年間100人前後で推移していますが、子どもを取り巻く環境は複雑多様化しています。児童・生徒一人ひとりの基礎学力の向上に努めるとともに、個性を尊重し、適応力のあるたくましい心を育てる人間教育が強く求められています。</p> <p>◆ 児童数の減少にともない、一部地域の小学校では地域全体で学校のあり方について検討を進めていく必要があります。⇒ 令和4年4月に小学校2校に再編</p> <p>◆ 家庭・学校・地域が密接に連携をとりながら、様々な社会経験やゆとりある家庭生活を通じて、豊かな人間形成に努めるとともに、「郷土愛」を育てていくことが求められています。</p>		施策の内容	児童・生徒が丸森町内の自然や文化、先人の業績や人々について理解し、夢や希望をもって心豊かに学べるよう、地域の教育資源や教育力を生かした「ふるさと教育」を推進します。					

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
放課後学習支援実施学校の割合	%	25.0	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	1.00	100	1.00
			55.56	44.44	44.44	100.00		1.00		
								#DIV/0!		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	%	25.0	100.00	100.00	100.00	100.00	100.00	1.00	100	1.00
			55.56	44.44	44.44	100.00		1.00		
								#DIV/0!		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	40,312	32,690	34,477	38,933	49,373	48,736

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」	
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎	<p>【◎】おおむね順調</p> <p>【○】いっそうの推進が必要</p> <p>【△】抜本的に見直しや改善が必要</p>
⑩ 今後の取組	「略」	

構成事務事業の評価結果

事務事業部	19	事業	平均点
●成果	A	11事業 (57.9%)	1.5
	B	6事業 (31.6%)	
	C	1事業 (5.3%)	
	未実施	1事業 (5.3%)	
●コスト	A	8事業 (42.1%)	1.4
	B	10事業 (52.6%)	
	C	事業 (0.0%)	
	未実施	1事業 (5.3%)	
●進捗率	A	11事業 (57.9%)	1.5
	B	7事業 (36.8%)	
	C	事業 (0.0%)	
	未実施	1事業 (5.3%)	

※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出

⑪ 次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	<p>【説明欄】</p> <p>在学青少年教育相談員やスクールソーシャルワーカーとの連携を図り、児童生徒の生きる力の育成に取り組む。また、学力調査の結果を分析し、課題解決に向けたきめ細やかな指導と児童生徒の学習意欲を高めるための事業の展開をしていながら、学力向上につなげていく。</p>
委員会評価	現状維持	<p>【委員会意見欄】</p> <p>担当課評価のとおり。</p>

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1・2・3	評価担当課	学校教育課	総合戦略	行政経営	過疎
② 施策名	安心して学べる支援制度の充実			-	-	-
③ 目標	全国学力・学習状況調査結果の向上 小学校や中学校の施設の整備・充実に満足している町民の割合					
④ 現状と課題	<ul style="list-style-type: none"> ◆ 本町の出生数は年間100人前後で推移していますが、子どもを取り巻く環境は複雑多様化しています。児童・生徒一人ひとりの基礎学力の向上に努めるとともに、個性を尊重し、適応力のあるたくましい心を育てる人間教育が強く求められています。 ◆ 児童数の減少にともない、一部地域の小学校では地域全体で学校のあり方について検討を進めていく必要があります。⇒ 令和4年4月に小学校2校に再編 ◆ 家庭・学校・地域が密接に連携をとりながら、様々な社会経験やゆとりある家庭生活を通じて、豊かな人間形成に努めるとともに、「郷土愛」を育んでいくことが求められています。 	施策の内容	児童・生徒への経済的支援を行うとともに地域や関係機関と連携し、防犯及び安全体制の充実に努めます。また、安心して安全な環境を作るとともに、健診等の実施により児童・生徒の良好な教育環境の充実に努めます。			

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
支援制度に対する保護者の満足度	%		75	75	75	75	75	1.00	90	0.83
			75	75	75		75	1.00		
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	31,786	27,982	28,625	23,224	30,691	27,896

取組の総括

⑧	1年間の主な取組と成果	「略」
⑨	施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	<p>◎</p> <p>【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要</p>
⑩	今後の取組	「略」

構成事務事業の評価結果

事務事業別	9	事業	平均点
●成果	A	7事業 (77.8%)	1.8
	B	2事業 (22.2%)	
	C	事業 (0.0%)	
		未実施 事業 (0.0%)	
●コスト	A	4事業 (44.4%)	1.4
	B	5事業 (55.6%)	
	C	事業 (0.0%)	
		未実施 事業 (0.0%)	
●進捗率	A	8事業 (88.9%)	1.9
	B	1事業 (11.1%)	
	C	事業 (0.0%)	
		未実施 事業 (0.0%)	
※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			1.7

⑪	次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 児童生徒や教職員の健康・安全を確保していくとともに、各種給付事業について周知徹底を図り、適切に給付を行うことにより保護者の経済的負担の軽減に努めていく。心のケアハウス事業については、学校と関係機関と連携を密にしなが、不登校児童生徒への学習支援等を行っていく。
	委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1・3・1								
② 施策名	まちづくりを担う人材育成・活用	評価担当課	生涯学習課	総合戦略	行政経営	過疎	○	-	○
③ 目標	生涯学習の機会や関連情報の提供に満足している町民の割合								
④ 現状と課題	<p>◆ 本町では、「生涯学習は人づくり」を基本に行政が行う事業のほか、各地区の住民自治組織が主体となり様々な生涯学習活動が展開されています。</p> <p>◆ 近年、人々の価値観の多様化や情報化の進展などによって、町民の学習意欲や知的好奇心が強まっていることから、人々が、自主的に学び、潤いと生きがいのある生活を送ることができるよう、ニーズにあった生涯学習を展開していく必要があります。</p> <p>◆ 女性が職場や家庭・地域等の様々な分野において、個性と能力を十分に発揮し、輝くことができる社会づくりを一層進める必要があります。</p>			施策の内容	ふるさとと歴史や文化を学ぶ機会や情報の提供、各種講座の開催等により、指導者やリーダーを育成します。また、男女共同参画社会の形成を推進し、女性の社会進出を促します。				

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
研修参加者数	人	674	700	500	200	475	475	0.82	475	0.82
			473	119	175	391		0.82		
各種講座参加者数	人	1,185	1,400	700	400	500	730	1.57	730	1.08
			574	150	253	786		1.08		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
研修参加者数	人	674	700	500	200	475	475	0.82	475	0.82
			473	119	175	391		0.82		
各種講座参加者数	人	1,185	1,400	700	400	500	730	1.57	730	1.08
			574	150	253	786		1.08		

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	4,364	4,464	4,738	3,687	5,961	5,961

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	○ 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要
⑩ 今後の取組	「略」

構成事務事業の評価結果

事務事業部	11	事業	平均点
●成果	A	2事業 (18.2%)	0.8
	B	5事業 (45.5%)	
	C	4事業 (36.4%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●コスト	A	11事業 (100.0%)	2.0
	B	事業 (0.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●進捗率	A	2事業 (18.2%)	0.8
	B	5事業 (45.5%)	
	C	4事業 (36.4%)	
未実施	事業	(0.0%)	平均点
※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			
1.2			

⑪ 次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 これまで、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し自粛していた、研修や講座等を開催する際の集団活動の制限が緩和されたため、以前のように学習機会を提供していく。 年度当初に計画していた事業が休止した状況が続いたため新たな事業を展開することは無いが、町民の参加状況を踏まえながら今後の事業の展開について検討していく。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1-3-2								
② 施策名	いきいき学べる生涯学習環境の充実	評価担当課	生涯学習課	総合戦略	行政経営	過疎	-	-	○
③ 目標	生涯学習の機会や関連情報の提供に満足している町民の割合								
④ 現状と課題	<p>◆ 本町では、「生涯学習は人づくり」を基本に行政が行う事業のほか、各地区の住民自治組織が主体となり様々な生涯学習活動が展開されています。</p> <p>◆ 近年、人々の価値観の多様化や情報化の進展などによって、町民の学習意欲や知的好奇心が強まっていることから、人々が、自主的に学び、潤いと生きがいのある生活を送ることができるよう、ニーズにあった生涯学習を展開していく必要があります。</p> <p>◆ 女性が職場や家庭・地域等の様々な分野において、個性と能力を十分に発揮し、輝くことができる社会づくりを一層進める必要があります。</p>			施策の内容	町民の誰もが生涯を通じて、いつでも、どこでも学ぶことができ、その成果を活かすことができる学習環境を整備するとともに、学校・家庭・地域が協働で生涯学習を推進する体制を整備します。また、幼少期から本にふれる機会を提供し、読書活動を推進します。				

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
出前講座参加者数	人	3,394	3,000	3,000	3,000	3,000	1,000	0.19	3,000	0.19
			1,518	300	449	565		0.57		
図書貸出冊数	冊	3,072	3,500	3,300	3,000	3,000	3,300	1.09	5,000	0.65
			2,721	797	2,380	3,257		0.99		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	5,539	6,652	5,945	5,919	10,523	10,523

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」	
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	○	<p>【◎】おおむね順調</p> <p>【○】いっそうの推進が必要</p> <p>【△】抜本的に見直しや改善が必要</p>
⑩ 今後の取組	「略」	

構成事務事業の評価結果

事務事業数	3	事業	平均点
●成果	A	事業 (0.0%)	0.7
	B	2事業 (66.7%)	
	C	1事業 (33.3%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●コスト	A	3事業 (100.0%)	2.0
	B	事業 (0.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●進捗率	A	事業 (0.0%)	0.7
	B	2事業 (66.7%)	
	C	1事業 (33.3%)	
未実施	事業	(0.0%)	
※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			
1.1			

⑪ 次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	<p>【説明欄】</p> <p>住民自治組織と連携し、各地区における生涯学習活動の幅を広げ、出前講座等の活用により自主的な学習活動がさらに展開していけるよう支援していく。</p> <p>町内図書施設の蔵書を充実しながら、読み聞かせをはじめとする読書活動推進事業を引き続き実施し、町民に対し読書活動の習慣化を目指す。</p>
委員会評価	現状維持	<p>【委員会意見欄】</p> <p>担当課評価のとおり。</p>

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1・4・1									
② 施策名	レクリエーションスポーツ活動の推進	評価担当課	生涯学習課	総合戦略	行政経営	過疎	-	-	-	
③ 目標	スポーツ関連事業、各種大会の内容等に満足している割合									
④ 現状と課題	<p>◆ ライフスタイルの変化や健康志向の高まりから、スポーツ・レクリエーションに対する関心が高まり、ニーズも多様化しています。</p> <p>◆ 本町では、各種施設の維持管理を進めながら、健康や体力づくりに関連した事業を定期的に開催し、町民の健康づくりの機会を創出してきました。なかでも、「丸森ウォークラリー大会」、「サイクルフェスタ丸森」は、レクリエーションスポーツとして浸透しており、「丸森町健康まつり」も定期的に開催しています。</p> <p>◆ スポーツは、心身の健全な発達に役立つだけでなく、地域社会の中で交流の場となり、連帯意識の向上につながる機会でもあります。これまで行ってきたスポーツ・レクリエーションの取組みを継承しつつ、町民が自分にあったスポーツを日常生活の中で取り組めるような環境づくりが必要です。</p>			施策の内容	誰もが気軽にスポーツを楽しめるように、レクリエーションスポーツ、ニュースポーツを広く普及し、健康づくり、生きがいづくり、地域コミュニティづくりを進めます。					

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
ニュースポーツ事業参加者数	人	1,068	1,400	1,500	300	400	600	0.83	1,700	0.20
			941	42	272	332		0.55		
								#DIV/0!		
							#DIV/0!		#DIV/0!	
							#DIV/0!		#DIV/0!	
							#DIV/0!		#DIV/0!	
							#DIV/0!		#DIV/0!	
							#DIV/0!		#DIV/0!	

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	275	323	518	541	602	602

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎ 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要
⑩ 今後の取組	「略」

構成事務事業の評価結果

事務事業数	1	事業	平均点
●成果	A	1事業 (100.0%)	2.0
	B	事業 (0.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
		未実施 事業 (0.0%)	
●コスト	A	1事業 (100.0%)	2.0
	B	事業 (0.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
		未実施 事業 (0.0%)	
●進捗率	A	1事業 (100.0%)	2.0
	B	事業 (0.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
		未実施 事業 (0.0%)	

※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出

⑪ 次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 これまで、新型コロナウイルス感染拡大の影響を考慮し自粛していた、スポーツをはじめとする集団活動の制限が緩和されたため、運動不足や地域間での交流活動を活性化するため、多くの町民が健康増進のための機会を積極的に提供することが望ましい。 年度当初に計画していた事業が休止した状況が続いたため新たな事業を展開することは無いが、町民の参加状況を踏まえながら今後の事業の展開について検討していく。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1・4・2									
② 施策名	スポーツの振興	評価担当課	生涯学習課	総合戦略	行政経営	過疎	-	-	○	
③ 目標	スポーツの振興									
④ 現状と課題	<p>◆ ライフスタイルの変化や健康志向の高まりから、スポーツ・レクリエーションに対する関心が高まり、ニーズも多様化しています。</p> <p>◆ 本町では、各種施設の維持管理を進めながら、健康や体力づくりに関連した事業を定期的に開催し、町民の健康づくりの機会を創出してきました。なかでも、「丸森ウォークラリー大会」、「サイクルフェスタ丸森」は、レクリエーションスポーツとして浸透しており、「丸森町健康まつり」も定期的に開催しています。</p> <p>◆ スポーツは、心身の健全な発達に役立つだけでなく、地域社会の中で交流の場となり、連帯意識の向上につながる機会でもあります。これまで行ってきたスポーツ・レクリエーションの取組みを継承しつつ、町民が自分にあったスポーツを日常生活の中で取り組めるような環境づくりが必要です。</p>	施策の内容	スポーツの日常化を目指し、スポーツ機会の提供、指導者の養成、スポーツ環境の整備に努め、社会体育の振興を図ります。阿武隈川運動公園をはじめとする施設については、町民が気軽に体を動かすことができる親しみやすい場として適正な維持管理に努めます。							

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
広域スポーツ大会参加者数	人	1,068	1,500	500	300	300	600	1.73	1,700	0.30
			517	0	225	518		0.86		
スポーツ推進委員活動延人数	人	86	95	40	50	50	60	1.06	100	0.53
			56	31	37	53		0.88		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	1,507	357	528	1,089	1,906	1,906

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎ 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要
⑩ 今後の取組	「略」

構成事務事業の評価結果

事務事業数	2	事業	平均点
●成果	A	1事業 (50.0%)	1.5
	B	1事業 (50.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●コスト	A	1事業 (50.0%)	1.5
	B	1事業 (50.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	
●進捗率	A	1事業 (50.0%)	1.5
	B	1事業 (50.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
未実施	事業	(0.0%)	

※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出

⑪ 次年度以降の方針 (主担当課)	現状維持	【説明欄】 スポーツ推進委員の質の向上を図りながら、丸森町体育協会主催の健康まつりで、室内競技をニュースポーツを実施するなど、町内体育団体と連携しながら体験会を開催するなど、ニュースポーツの普及に努める。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1-5-1								
② 施策名	文化財の保存活用と地域文化の保存継承	評価担当課	生涯学習課	総合戦略	行政経営	過疎	-	-	○
③ 目標	地域の歴史や文化、伝統継承への取組みに満足している町民の割合								
④ 現状と課題	<p>◆ 本町は、阿武隈川舟運の拠点として栄え、郷土の歴史を語る貴重な文化財が豊富にあります。このほか、地織り・わら細工・竹細工等の生活に密着した伝統的技術も残されています。これらは、適切に保存・伝承されており、「まるもりふるさと館」では、先人が築いた歴史や文化遺産の展示を通じて、郷土文化の継承と普及に貢献しています。</p> <p>◆ 地域の歴史・文化は、その地域の貴重な財産です。今後も伝統文化を継承していくとともに、町民に貴重な資源として認識してもらい、まちづくりに積極的に活用していくことが必要です。</p> <p>◆ 町民は生活の中でのゆとりや潤いを求めるようになり、芸術や文化へ関心も高まってきています。本町では、毎年「総合文化祭」や「芸能発表大会」、「民俗芸能鑑賞のついで」などが開催され、町民の芸術文化の発表の場となっているほか、文化団体の活動も活発に行われています。</p>			施策の内容	地域の歴史・文化の保存と活用を図るため、貴重な地域資源や文化財の発掘保存に努めるとともに、伝統文化の継承と後継者の養成を図ります。活用可能な文化財については、町民の歴史学習により郷土愛を育み、地域の活性化に活かします。				

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
まるもりふるさと館来館者数	人	843	1,300	1,000	1,000	1,000	1,000	0.86	1,500	0.58
			535	734	696	864		0.86		
文化財研修参加数	人	119	120	120	40	90	120	1.34	150	0.81
			89	10	21	121		1.01		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI			目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

⑦ 構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	4,981	7,734	5,941	6,241	6,897	6,897

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」
⑨ 施策の進行管理(構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎ 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要
⑩ 今後の取組	「略」

構成事務事業の評価結果

事務事業別	4	事業	平均点
●成果	A	1事業 (25.0%)	1.3
	B	3事業 (75.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
●コスト	A	2事業 (50.0%)	1.5
	B	2事業 (50.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
●進捗率	A	1事業 (25.0%)	1.3
	B	3事業 (75.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
	未実施	事業 (0.0%)	
※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出			1.3

⑪ 次年度以降の方針(主担当課)	現状維持	【説明欄】 文化財の保存・活用を図るために引き続き文化財友の会と連携し、研修会などの事業を実施し、町民の文化財への理解と関心を高める。 また、まるもりふるさと館については年3回の企画展を継続し、研修室を活用した常設展示等の企画・立案し新規事業に繋げる。
委員会評価	現状維持	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。

施策評価表

令和4年度分

① 施策コード	1・5・2								
② 施策名	芸術文化の振興	評価担当課	生涯学習課	総合戦略	行政経営	過疎	-	-	○
③ 目標	地域の歴史や文化、伝統継承への取組みに満足している町民の割合								
④ 現状と課題	<p>◆ 本町は、阿武隈川舟運の拠点として栄え、郷土の歴史を語る貴重な文化財が豊富にあります。このほか、地織り・わら細工・竹細工等の生活に密着した伝統的技術も残されています。これらは、適切に保存・伝承されており、「まるもりふるさと館」では、先人が築いた歴史や文化遺産の展示を通じて、郷土文化の継承と普及に貢献しています。</p> <p>◆ 地域の歴史・文化は、その地域の貴重な財産です。今後も伝統文化を継承していくとともに、町民に貴重な資源として認識してもらい、まちづくりに積極的に活用していくことが必要です。</p> <p>◆ 町民は生活の中でのゆとりや潤いを求めるようになり、芸術や文化へ関心も高まってきています。本町では、毎年「総合文化祭」や「芸能発表大会」、「民俗芸能鑑賞のつどい」などが開催され、町民の芸術文化の発表の場となっているほか、文化団体の活動も活発に行われています。</p>			施策の内容	美術や演劇、音楽等の優れた芸術文化を身近に体験・鑑賞する機会を提供し、感性豊かな町民を育成します。また、芸術文化活動を行っている人たちの発表や広域的な交流を支援し、さらなる学習意欲向上を促します。				

⑥ 目標指標

指標名	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
芸術鑑賞参加者数	人	292	300	300	60	100	100	0.94	400	0.24
			121	270	71	94		0.94		
総合文化祭出品数	点	498	600	600	300	300	300	0.91	650	0.42
			0	0	0	274		0.91		
まち・ひと・しごと創生総合戦略のKPI	単位	基準値	目標値(上段)・実績値(下段)					計画目標値(R6年度)		
			R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	上段:達成率(R4実績/R4目標) 下段:達成率(R4実績/R5目標)	R6年度	達成率(R4実績/R6目標)
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!
								#DIV/0!		#DIV/0!

構成事務事業の事業費合計(単位:千円)

構成事務事業の事業費の合計	R元年度	R2年度	R3年度	令和4年度	令和5年度(計画)	令和6年度(計画)
	127	309	121	121	310	121

取組の総括

⑧ 1年間の主な取組と成果	「略」
⑨ 施策の進行管理 (構成事務事業の評価結果をもとにした施策の進捗状況の判定)	◎ 【◎】おおむね順調 【○】いっそうの推進が必要 【△】抜本的に見直しや改善が必要
⑩ 今後の取組	「略」

構成事務事業の評価結果

事務事業数	1	事業	平均点
●成果	A	1事業 (100.0%)	2.0
	B	事業 (0.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
		未実施 事業 (0.0%)	
●コスト	A	1事業 (100.0%)	2.0
	B	事業 (0.0%)	
	C	事業 (0.0%)	
		未実施 事業 (0.0%)	
●進捗率	A	事業 (0.0%)	0.0
	B	事業 (0.0%)	
	C	1事業 (100.0%)	
		未実施 事業 (0.0%)	

※平均点は「A」2点、「B」1点、「C」0点として算出

⑪ 次年度以降の方針 (主担当課)	見直しのうえ継続	【説明欄】 引き続き、子どもたちを対象に優れた芸術文化を身近に体験・鑑賞できる機会を提供し、感性豊かな人材を育成する。また、丸森町文化協会主催による総合文化祭や芸能発表大会の開催支援をしていくことで、芸術文化活動を行っている人達に発表の場を提供し学習意欲の向上を図っていく。
委員会評価	見直しのうえ継続	【委員会意見欄】 担当課評価のとおり。